

《数値目標》

【分野アウトカム】

指標		現状	目標
1	健康寿命 (第16回健康日本21(第二次)推進 専門委員会資料)	【本県】男性 72.94 年 女性 75.47 年 【全国】男性 72.68 年 女性 75.38 年 (2019 年)	男性 74.60 年 女性 78.07 年
2	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口動態特殊報告)	【本県】男性 85.1 女性 52.7 【全国】男性 93.8 女性 56.4 (2020年)	—
3	退院患者平均在院日数 (患者調査)	【本県】58.0 日 【全国】79.2 日 (2020 年)	—
	在宅等生活の場に復帰した患者割合 (患者調査)	【本県】62.1% 【全国】54.4% (2020 年)	—

【中間アウトカム】

指標		現状	目標
4	高血圧症有所見者の割合 ・収縮期血圧 140mmHg 以上 ・拡張期血圧 90mmHg 以上 (特定健診データ)	【本県】収縮期血圧 17.3% 拡張期血圧 12.1% 【全国】収縮期血圧 18.9% 拡張期血圧 14.0% (2020 年)	収縮期血圧 15.2%
	脂質異常症者の割合 ・LDL コレステロール 160mg/dl 以上 (特定健診データ)	【本県】12.8% 【全国】13.8% (2020 年)	11.2%
	糖尿病有病者の割合 ・HbA1c 6.5%以上及び血糖関連 服薬者(特定健診結果を県で集計)	12.9% (2020 年)	減少
5	救急要請から医療機関への収容ま でに要した平均時間 (救急救助の現況)	【本県】39.0 分 【全国】42.8 分 (2021 年)	—
	脳血管疾患により救急搬送された 患者数(患者調査)	【本県】150 人 【全国】470 人 (2017 年)	—

6	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数(算定回数) (NDB)	【本県】15.8【全国】7.0 (2021年)	—
	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数(算定回数)(NDB)	【本県】11.9【全国】5.4 (2021年)	—
	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(算定回数) (NDB)	【本県】2.8【全国】1.8 (2021年)	—
	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数(算定回数) (県健康福祉政策課調べ)	【本県】2.9【全国】1.3 (2021年)	—
7	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(算定回数) (NDB)	【本県】79,527.5 【全国】58,319.4 (2021年)	—
8	高次脳機能障害者支援拠点機関及び相談支援センターにおける相談件数(県障害福祉課)	454件 (2022年)	—
	脳卒中患者における介護連携指導の実施件数(算定回数)(NDB)	26.5件 (2021年)	—
	脳卒中による入院と同月に摂食機能療法を実施された患者数 (NDB)	1,762.4件 (2021年)	—
	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(算定回数) (NDB)	【本県】25.5 【全国】18.5 (2021年)	—
	脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数(NDB)	—	—
	脳卒中・心臓病等総合支援センターにおける相談件数 (県健康福祉政策課調べ)	—	増加

【個別施策】

	指標	現状	目標
9	40～69歳の肥満の者(BMI 25以上)の割合 (特定健診データ)	30.1% (2020年)	25%

	野菜摂取量 (県民健康・栄養調査)	239.7g (2022年)	350g
	食塩摂取量 (県民健康・栄養調査)	12.8g (2022年)	7g
	歩数の状況(SAGATOCO 利用者の年次平均歩数) (県健康福祉政策課調べ)	5,598 歩 (2022年)	7,000 歩
	運動習慣者の割合 (県民健康意識調査)	18.7% (2020年)	30%
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (県民健康意識調査)	11.5% (2020年)	10%
	喫煙の状況(県民健康意識調査)	16.0% (2020年)	14.2%
	20歳以上における未処置歯を有する者の割合 (県民健康意識調査)	28.9% (2022年)	20%
	40歳以上における歯周炎を有する者の割合 (県民歯科疾患実態調査)	59.4% (2022年)	40%
	啓発資料作成・情報発信件数 (県健康福祉政策課調べ)	2 件 (2022年)	増加
	IT 機器による自己管理者数(SAGATOCO ダウンロード者数) (県健康福祉政策課調べ)	97,833 人 (2022年)	30 万件
	循環器病の講話及び血圧測定を行った高等学校数 (県健康福祉政策課調べ)	1 校 (2023年)	増加
10	特定健康診査実施率 (特定健康診査・特定保健指導の実施状況)	【本県】52.9% 【全国】56.5% (2021年)	70%
	特定保健指導実施率 (特定健康診査・特定保健指導の実施状況)	【本県】31.9% 【全国】24.6% (2021年)	45%
	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合 (特定健康診査・特定保健指導の実施状況)	【本県】30.8% 【全国】29.1% (2021年)	23%
11	救急隊の救急救命士運用率 (救急救助の現況)	【本県】100% 【全国】93.2% (2022年)	—

12	脳卒中の急性期の医療機能を担う医療機関数(医療連携体制調査)	21 機関 (2022年)	—
	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数(医療連携体制調査)	11 機関 (2022年)	—
	外科手術及び脳血管内手術が可能な医療機関数(医療連携体制調査)	9 機関 (2022年)	—
	脳卒中の専門病室を有する医療機関数(医療施設調査)	【本県】0.1(1 機関) 【全国】0.2 (2020年)	—
	脳卒中の専門病室を有する病床数(医療施設調査)	【本県】1.1(9 床) 【全国】1.2 (2020年)	—
	脳神経内科医師数(医師・歯科医師・薬剤師統計)	【本県】4.5(37 人) 【全国】4.5 (2020年)	—
	脳神経外科医師数(医師・歯科医師・薬剤師統計)	【本県】7.0(58 人) 【全国】5.8 (2020年)	—
	誤嚥性肺炎予防のため歯科・多職種間連携を行う医療機関数(医療連携体制調査)	16 機関 (2022年)	—
13	理学療法士数(医療施設調査)	【本県】146.6 人 【全国】79.4 人 (2020年)	—
	作業療法士数(医療施設調査)	【本県】80.8 人 【全国】40.2 人 (2020年)	—
	言語聴覚士数(医療施設調査)	【本県】26.0 人 【全国】14.1 人 (2020年)	—
	リハビリテーション科専門医数(日本リハビリテーション医学会ホームページ)	【本県】2.7 人 【全国】2.2 人 (2023年)	—
	急性期のリハビリテーションが実施可能な医療機関数(医療連携体制調査)	19 機関 (2022年)	—

	回復期のリハビリテーションが実施可能な医療機関数(医療連携体制調査)	43 機関 (2022年)	—
	維持期・生活期のリハビリテーションが実施可能な医療機関数(医療連携体制調査)	96 機関 (2022年)	—
14	高次脳機能障害の県民、関係支援機関への普及啓発研修会等の受講者数(3研修合計) (佐賀県障害福祉課)	187 人 (2022年)	—
	失語症者向け意思疎通支援者養成研修の受講者数 (佐賀県言語聴覚士会)	8 人 (2022年)	—
15	脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数(日本看護協会)	【本県】0.9 人 【全国】0.6 人 (2022年)	—
	回復期において、急性期の医療機関等との連携をしている医療機関数(医療連携体制調査)	55 機関 (2022年)	—
16	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数 ((独)労働者健康安全機構の養成研修ホームページ)	【本県】10.3 人 【全国】9.6 人 (2021年)	—
17	市民公開講座、地域医療機関研修会の参加者数 (県健康福祉政策課調べ)	—	増加